



平成 29 年5月 10 日

各位

会社名 日 東 紡
代表者名 取締役代表執行役 辻 裕一
(コード:3110、東証第1部)
問合せ先 常務執行役 野崎 有
(TEL.03-4582-5040)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 29 年3月 31 日を基準日とする剰余金の配当を下記のとおり行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は平成 29 年6月 28 日開催予定の定時株主総会の決議を経て実施する予定です。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 28 年 11 月 2 日公表)	前年実績 (平成 28 年 3 月 期)
基準日	平成 29 年 3 月 31 日	同左	平成 28 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	4円 00 銭	3円 00 銭	6円 00 銭
配当金の総額	781 百万円	-	1,195 百万円
効力発生日	平成 29 年 6 月 29 日	-	平成 28 年 6 月 29 日
配当原資	利益剰余金	-	利益剰余金

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
当期実績	3円 00 銭	4円 00 銭	7円 00 銭
前期実績(平成 28 年 3 月 期)	0 円 00 銭	6円 00 銭	6円 00 銭

2. 理由

当社は株主に対する配当政策を経営の最重要事項の1つとして位置づけ、財務体質強化と将来の安定的成長のための内部留保の充実などを総合的に勘案し、安定的な配当の成長を基本方針としたうえで、配当性向(業績連動)を視野に入れ決定してまいります。また、時々の財政状況に応じて機動的・弾力的な株主還元を検討してまいります。

この基本方針に基づき、親会社株主に帰属する当期純利益が当初の予定を上回ったことを踏まえ、当期の期末配当金としましては、1株当たり4円(1株あたり3円の間配当と合わせ年間配当金は7円)とし、平成 29 年6月 28 日開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

なお、本日(平成 29 年5月 10 日)公表いたしましたとおり、平成 29 年 10 月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で併合することを予定しておりますが、平成 30 年3月期(予想)の1株あたり配当金については当該株式併合を勘案しておりません。

以 上